

お悩み相談室

先生
のための

第5回 [保護者とのコミュニケーション]

保護者との信頼関係がうまく築けなければ、子どもとの関係もうまくいかないし、教育活動を思いきり進めることができませんね。上手にコミュニケーションを取る方法や、そのポイントを紹介しましょう。

保護者とのコミュニケーションの取り方が難しく悩んでいます。同じことを話しても、保護者によって受け取り方が違って戸惑うことが何度もあります。思いや考えをうまく伝えられなくて、誤解から批判を受けてしまうことも多いです。



先週、学級代表の〇〇さんに廊下で会ったときに頼まれたことがあったのに、すっかり忘れていて催促の電話をもらってしまいました。ひたすら「すみません」と電話の前で頭を下げたまよ。静かな声だったけど、イライラされている様子が伝わってきました。

それ、まずいというか、信用失墜でしょう。子どものトラブルの話がさらにこじれてしまったでしょう。想像がつかない。

私の場合は、連絡帳。子どもも士のトラブルに納得していない」と2ページにわたって書かれていたので、ひとまず「分かりました。詳しくは後ほどお電話します」と書いておいたの。放課後バタバタしていて気づいたら8時過ぎで、電話を忘れてそのまま帰宅。



保護者への連絡やコミュニケーションには神経を使つよね。音読カードの「家庭からのひと言」欄に、子どもの努力を称えるすてきな文を書いてくださったものがあつたから、それを学級通信で紹介したら、「親の個人情報勝手に使わないでほしい」と、厳しい指摘をいただいたよ。

それは、保護者に連絡をしておくべきだったわね。特に、子どもの体に関することは、しっかりコミュニケーションをとらないと。

ほかの場合も「一本の電話」。体育で足を捻った子がいて、保健室で湿布を貼ってもらったんだよね。本人が「絶対大丈夫!」つていうから保護者に連絡せず、そのまま帰したんだ。土日明けの月曜日に松葉ついで登校してきたからびっくり。朝、激怒の電話。管理職が代わって謝罪……。

保護者とコミュニケーションを うまくとる!

ヒ・ケツ & アイテム

学級通信

学級通信を上手に活用する!

クラスの様子を分かりやすく効率的に伝えるには、やはり「学級通信」がいちばん。子どもが学習や行事に取り組む様子に加えて、担任としての考えや思いを伝えることができます。

“その人となり”を分かってもらうことが信頼関係作りには欠かせません。学級通信の感想が、連絡帳や手紙や会話で保護者から届くようになったら、それは、子どもの見方や関わり方が評価されている証です。



学級通信も「質と量」の両側面が重要! 「言葉の乱れが気になる」など、保護者のニーズを嗅ぎ取り、それを通信でも取り上げられると効果があります!

電話

電話上手になろう!



原則、子ども同士のトラブルやけが、厳しい指導をしたときなどは、学校での状況をその日のうちに、また、できるだけ早い時間に電話で連絡しましょう。また、「これは家庭でも褒めてあげてほしい」ということも電話できるとよいでしょう。

“学校からの電話＝よくないこと＝嫌悪感”というイメージではなく、保護者との信頼関係を築くコミュニケーションツールとして、電話を上手に使えるように意識しましょう。



相手の表情が見えない電話での対応は、かなり難しい。声のトーンや語り口調で相手の心情を推し量りながら対応するという意識をもって、スキルアップを!

面談

保護者面談のヒケツは、次号のお悩み相談をお楽しみに!

場合

全体への連絡

個人的な連絡

トラブル

方法

学級通信

電話

面談

連絡帳



コミュニケーションの道は、「メモ」から!

必ずメモを取る習慣をつけよう!

毎日、仕事に追われていると、保護者との大切な約束をついっかり忘れてしまう、ということはいくつもあることです。

- ポストイットを持ち歩き、すぐに書く。
- 週案簿に書き込む。
- スケジュール管理用のノートを作る。

などから、自分にとってやりやすい方法を極めましょう。スケジュール管理のスキルアップは、校務を効率的に進める基本となります。

約束だけでなく、その保護者の特性を把握するには、確かな「記憶と記録」が重要! メモを蓄積しておく、その後の関係作りにも大いに役立ちます!

連絡帳

連絡帳を甘く見てはいけない!



特に低学年は、きちんと書けた児童にはスタンプを押すなどして忘れず書かせましょう。そのときに、「今日はいつも残す野菜を全部食べました!」等、ひと書き添えるだけで、コミュニケーションが取れます。対応に悩む保護者からの連絡は、学年主任等に相談して、回答内容を見てもらい、電話の必要があれば、その際の留意点についても助言してもらいましょう。中休みや昼休みに、集中して効率よく書きましょう。



小学校での「連絡帳の役割」について、発達段階に応じたオリエンテーションをすることも大切。その際、学年で統一しておくことも忘れずに! 学校全体で統一しておけばさらによい。